

授業科目

評価実習

担当教員名 外川 佑	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	3	時間数	135

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

臨床場面において、職業人としての適切な態度や行動のもとに、対象者の作業療法評価を実施する。
対象者の全体像を把握し、それを記録し報告する。

授業の目的

臨床場面において、職業人としての適切な態度や行動のもとに、対象者の作業療法評価を実施することができる。
対象者の全体像を把握し、それを記録し報告することができる。

学習目標

1. 職業人として、常識的な態度や行動をとることができる。
2. 対象者や臨床実習指導者と良好な人間関係を築くことができる。
3. 作業療法の評価計画を立案することができる。
4. 作業療法評価を実施することができる。
5. 評価結果から対象者の課題をまとめることができる。
6. 評価結果を記録し、報告することができる。

授業計画

授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
< オリエンテーション (9月) >	実習に必要な事項の確認	
学外実習：3週間	指導は臨床実習先の臨床実習指導者がおこなう	全員
実習セミナー	グループワーク・発表	全員

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	標準OT 作業療法臨床実習とケーススタディ第2版	市川和子	医学書院	2011年	4,410円	
参考書						
その他の資料	実習の手引き配布					

評価方法

知識や技術、態度、実習期間中の成長度、提出物
臨床実習指導者の評価・・・60%
実習セミナーでの評価・・・40%

履修上の留意点

実習用ウェア・実習靴着用、茶髪・ピアス・無精髭厳禁、提出物の提出期限厳守
当科目を履修するためには、作業療法学科1年次から3年次前期に開講されているすべての必修科目（単位）を修得している必要がある。

オフィスアワー・連絡先

曜日：金
時間帯：13:00～14:30
研究室：Q304（合同研究室）
連絡先：sotokawa@nuhw.ac.jp（アットマークを小文字に変換してください。）